

令和8年度 玉垣小学校 第2回学校運営協議会 事項書

令和8年6月25日(木)

16:00～

場所：玉垣小学校 図書室

1 委員長より

先月、学校の火災について

救助袋を使ったことがなかったようであるので、玉垣小学校でもどのような訓練をしているのか、有事の際の対応はどうか確認していきたい。

2 学校長より

今学期は残り3週間となっている。昨年に比べるとプールも入れている。

2年生は、JAの協力で苗植えをしている。

3年生は、地区探検をしている。東西南北に出かけていて、地域の良さを調べている。

4年生は、パッカー車に來校していただいている。地元の企業に協力をお願いしている。

5年生は、多文化共生として、リトルワールドに行っている。体験はたくさんできる計画ではあるが、時間の余裕を持ったスケジュール取りをすればよかった。

2学期も、いろいろなイベントに向かって職員も取り組んでいる。

ご意見があればよろしく願いいたします。

3 協議事項

(1) 通学路の安全について

☆地域の危険箇所資料提示

不審者、冠水の場所、道路の危険箇所、廃屋がある、自転車の危険地帯

【委員から】

○和田文具店の箇所は、ひばり、玉垣団地、中学生の自転車が通るため必然的に膨らむために危ないので、横断歩道の位置を変更したほうがいいのではないかと

○小林電気がある三叉路は、自動車がスピードを落とさないのが危ない

○玉垣会館とセブンイレブンにある横断歩道の場所でも、点滅信号が見えづらく、車が走行中には、見えにくい

○道路上の白線が消えてる箇所があるが、予算関係もあると思われ、市の対応が難しいようである。

○パンダシールは、年間30枚ぐらいしかもらうことができず、昨年度から60枚から減った。

理由として広範囲に配布したためであった。危険箇所を知らせることができていない実情がある。

○こどもたちにパンダシールの存在について

①知っているかないか ②意識できてるのかアンケートを取ってはどうか。

(2) いじめ防止対策について

☆玉垣小学校いじめ防止基本方針について重要箇所の抜粋説明

○いじめの定義 ○具体的ないじめの態様 ○いじめのとりえ方 ○いじめ防止の基本的な考え方（未然防止、早期発見、早期対応、いじめ解消、再発防止、情報モラル、児童に育みたい力、家庭の役割、三者の連携、他団体との連携、教職員の資質向上、日常の点検と評価）

【委員から】

- 現状としてどうか →積極的に認知をし、対応している。
 - 低学年は、トラブルの際に手が出ることもある。
 - 高学年は、SNSトラブルがみられる。
- 「つづりかた」を上手に活用してほしい。
- AIを上手に活用できているのか→2学期からなので、今は職員が学習している段階である。
- 教科担任制を実施してどうか→児童情報の交換ができています。

4 意見交換

- ボランティアについて・・・学習・図書で15名が参加することとなっている。
 - 7月1日～7月13日まで読み聞かせをする。
 - 募集期間を早い段階で行うことで、学校の雰囲気づくりに間に合わせることができる
 - ボランティアの活動時間に災害が起こるかもしれないので、避難訓練に参加してはどうか。
- 情報モラルについて・・・SNSでのトラブルについて、学校では対応しきれないところがある。そのため、家庭等でどのように教育していただくことが重要となってくる。
 - 親世代が、その情報化社会に生きてきたため、危機感はあるが、感じにくい傾向にあるのではないかと感じている。便利なものであるゆえに手放せないものになっている。
- 香害について・・・・・・柔軟剤の匂いが気になる。給食時に利用するエプロンが持ち回りであることから、感じやすい。エプロンは個別のものとして対応できないものか